

もうすぐ夏が
本気出す。



適度な暑さと
適度な雨と。

地域おこし協力隊 活動報告

News Letter

Vol.31 SUMMER
2022.7月

河野隊員 活動報告

梅雨は明けましたが、相変わらず湿気が多いため、木の実の保存が難しい状況が続いています。日々の乾燥剤の消費が物凄いことになっています！

早く売らなければ！と販売準備を着々と進めています。6月には右の写真のとおり「くらほの実」商品ラベルが完成しました！近いうちにオンラインショップを開設し、販売をスタートする予定です。木の実通販ページには、手から溢れそうな木の実の写真を載せたいと思っています。

そこで、手の写真モデルを募集します！手のモデルになってくれる方は、黒保根支所地域振興整備課（96-2113）までご連絡ください！よろしくお願いたします！



地域おこし協力隊とは：都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を移動し、地域協力活動や起業・定住に向けた活動を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組。（総務省HPより）

発行/桐生市地域おこし協力隊
担当 岩崎・飯塚・小島・河野



岩崎隊員 活動報告

梅雨明けしましたが皆様いかがお過ごしでしょうか。今年の梅雨は晴れ間も多く、個人的に過ごしやすかったと感じました。

私の中のちょっとしたニュースなのですが、先日軽トラを購入しました。地域の皆様にとっては慣れ親しんでいる車だと思っておりますが、慣れていない私は密かに憧れていました。今後も黒保根町に住み続けることを見据えて思いきって購入しました。

軽トラを乗りこなして、黒保根ライフを楽しみたいと思います！



飯塚隊員 活動報告

6月は早々に梅雨入りし、協力隊活動に影響が出るかと心配しましたが、ボランティアチーム「キャンプ場クリエイター」の花見ヶ原キャンプ場整備活動と、首都圏を中心に登山系の活動をしているNPO法人日本マウンテンツアー・コンダクター協会による清掃登山イベント「赤城山クリーンハイク」第3回目を花見ヶ原にて無事開催することができました！（写真は赤城山クリーンハイクの様子です。）

夏休みも楽しい企画盛りだくさんで頑張ります！



小島隊員 活動報告

6月も引き続き、深澤重雄さんの指導の下、養蜂について勉強しました。写真は、蜜の採り方の指導を受けているところです。

また、副産物である蜜蝋を使った商品も考案中で、蜜蝋ハンドクリーム等も試作しました。

最近は販売に必要な容器を探したり、商品の販売に関する資格等の情報収集をするなど、デスクワークを中心に行っています。今後必要となる資格を今のうちに取れるように頑張ります！

